

歯科衛生学生と看護学生の合同演習による専門職連携教育の効果：演習後グループワークの気づきから

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 澤田, 美佐緒, 阿児, 馨, 浅枝, 麻夢可 メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1178

2-P-1

歯科衛生学生と看護学生の合同演習による専門職連携教育の効果 ～演習後グループワークの気づきから～

澤田 美佐緒¹⁾

阿児 馨²⁾ 浅枝 麻夢可¹⁾

【目的】 歯科衛生学生と看護学生との合同演習による専門職連携教育効果を検討する。

【対象と方法】 口腔保健学科3年生74名、看護学科2年生81名〔演習内容〕 歯科衛生学生2名と看護学生2,3名で班編成し、演習をおこなった。「嚥下障害がある高齢者の安全な口腔衛生管理の実施」という共通目的のもと、歯科衛生学生は看護学生に口腔内の観察ポイント及びベッド上での口腔清掃方法、義歯の取り扱い方法等を指導し、看護学生は歯科衛生学生に観察技術として、体温・脈拍・呼吸の測定方法を指導する場面を設定した。演習後に各班で「互いの専門性をどのように感じたか」をテーマとして意見交換を行い、討議内容を記録した。また、歯科衛生学生には卒後に本授業についての質問紙調査を実施した。【結果】 討議記録を類似するもので内容分析したところ、186のコード、16のサブカテゴリー、3のカテゴリーが生成された。【考察】 合同演習で、歯科衛生学生と看護学生が共同していく過程の中で、互いの専門性への理解が深まり、専門職連携に必要な相互方向の視点が生まれたと考えられる。

1) 神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科 2) 保健科学部看護学科